

2009
4.25



中小企業家しんぶん

毎月3回発行
5日、15日、25日
第1110号

発行：中小企業家同友会全国協議会(略称 中同協) 〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-39-14 大塚南ビル2F 電話03-5953-5721(代) FAX 03-5953-5720
定額(送料共)1ヵ月250円/年間2,000円(会員の購読料は会費に含まれます) 番付00120-1-74548
バックナンバー検索 <http://shinbun.doyu.jp/> ユーザー名 shinbun パスワード 8bexfy4

今号の紙面から

- 2面 新商品・新サービス紹介
これは使える! 公的制度・施策情報
中小企業ワークライフバランス対応経営マニアル
- 3面 元気印の企業紹介 輝やすむら(兵庫)
- 4面 「ビジネスWAVE」 出展企業募集(東京)
ジャズフェスティバルに1万人(滋賀)
豊田選手 西 幹雄氏(神奈川)

岡山大学で講演する岡吉氏



岡山同友会が今年度から始めた岡山大学経済学部への提供講座「現代中小企業論」の第一回目の講義が、四月十三日に行われました。
対象は経済学部を籍を置く二回生から四回生までの昼間部の学生のほか、二部(夜間)や院生の希望者。「日本経済の再生と中小企業の役割」

日本経済の仕組みを明らかにし、実践的な理解を得ること。第二は、地域を支える日本を支える中小企業の現実を経営者の生の声から学

「日本経済再生と中小企業の役割」 岡山大学で同友会提供講座が開講

岡山の現状と果たす役割—中小企業運動の視点から—と題して講義を行いました。講義室には予想を上回る二百人以上の学生が集まり、

「全国企業品質賞」上位3賞はすべて同友会会員

同友会で学び、社会的に評価される企業へ

㈱あさ開(岩手)、九州教具㈱(長崎)、㈱ニシカワ(山形)



受賞を喜ぶあさ開の皆さん(中央が村井氏)



船橋氏(写真左)と西川氏

船橋氏は「指摘された課題を克服し、さらに進化したい」と意欲をみせています。村井、船橋両氏は、中同協が開発した「企業変革支援プログラム」のプロジェクト委員



参議院で意見陳述する岡吉氏

顧客満足度向上に対する強い意識、ポトムアップで情報を共有する仕組み等、ニシカワは高い現場力、技術力を基にした顧客との緊密なパートナーシップ構築等が評価されました。村井氏は「経営品質に取り組んで十年。やっとここまで来ました。これからも引き続き取り組んでいきます」、船橋氏は「学べば学ぶほど、実践すればするほど多くの気づきをお客さまや社員さんから頂いた」、西川氏は「指摘された課題を克服し、さらに進化したい」と意欲をみせています。村井、船橋両氏は、中同協が開発した「企業変革支援プログラム」のプロジェクト委員

顧客の視点から組織運営し、卓越した経営品質向上を目指している企業を表彰する「全国企業品質賞」。その二〇〇八年度の受賞者(応募企業十社)が三月三十日に発表され、「中小規模部門」上位三賞「大賞」「最優秀賞」「優秀賞」は、すべて同友会会員となりました。

でもあります。四月二十五日に東京で行われた表彰式では、「企業革新で生き残りを」をテーマに、岡吉昌晴・中同協副会長が記念講演しました。

「全国企業品質賞」は、「日本経営品質賞」の地域版。県版「経営品質賞」を検討・審査するメンバーの養成を行う「経営革新審査支援機構」が運営。審査基準は、日本経営品質賞と同様、米国のマクルーム・ホルドリッジ国際品質賞の基準書をもとに、中小企業向けにつくられた「経営革新アセスメント基準書」を用いています。

産業界の発展に貢献する企業家たち